



こもだてカフェ どうぞのいす



QRコードから
三島子ども文化
ステーション
のHPへ

2019年



3月



おたより

月・火・木・金・土 開所 10:30-15:30 休み(水・日・祝)

3/2(土)

あおぞらの日
“あそびの広場”
“工作教室”は
芥川が祖國遊戯室
で行います

情報満載 HP! NPO 法人三島子ども文化ステーション URL; <https://mishimakodomo.org/>

月	火	水	木	金	土	日
3/12(火)巡回相談の日は臨床心理士さんが来られます。お子さんの発達や育児で気になる事などお気軽にご相談ください。 【申込不要 13:00~】				1	2あおぞらの日	3 やすみ
4	5	6 やすみ	7	8 子育て講座 ハイハイ赤ちゃん	9	10 やすみ
11	12 巡回相談	13 やすみ	14 紫町あそび	15 お誕生日会	16 パパあそ びあそび	17 やすみ
18 ハイハイ赤ちゃん	19折り紙の時間	20 やすみ	21 春分の日	22 真上あそび	23	24 やすみ
25	26	27 やすみ	28 マスクを使っ た名札づくり	29	30	31 やすみ

3月ハイハイ赤ちゃんの日 14:00~

友達作りに! ドンドン利用してください。

★ ママのリフレッシュや情報交換に!

★ 身長・体重測定できます。

★ 最後に、ママトークやわらべ歌を
みんなで楽しんでいます



8日(金)・18日(月)

(原則、毎月8日・18日)



3月のお誕生会

15日(金) 11:00~

3月生まれのお誕生日会です。

前日までに予約ください。

お誕生日のプレゼントは

記念写真入りカードと

ひろさんのおはなし会です。

お祝いしてくれるお友達と工作をしたり、おはなしを見たり聞いたり!

楽しく過ごしましょう!身長体重計測有



★ 子育て講座 ★ part1 要申込 15組

『子育てで今たいせつなことって』

3月8日(金) 10:45-11:45

講師 田村みどりさん(常磐会短期大学准教授)
多様な家族の形、親子の形が認められる現在、子どもの育ちの中で何が大切か、何を大事にしていけるのか、みんなで一緒に考えてみませんか

★ 子育て講座 ★ part2 申込不要

『折り紙の時間』簡単な季節の折り紙を作ります

3月19日(火) 10:45-11:45

講師 こたにほづみさん(真上福祉委員会)

こたにさんと一緒に簡単な季節の折り紙を作ります。

★ 子育て講座 ★ part3 要申込 3組

『マスクを使った名札づくり』

3月28日(木) 10:45-11:45

世界でひとつだけの
ワタシの名札...

★マスク代 150円



★ パパとあそび! ★ 要申込各8組×2回

3月16日(土) 『からだあそび』

講師 磯田真祈子さん(元スマイルのたね所属)

① 10:45-11:15 要申込8組

対象 1.5才~

② 11:30-12:00 要申込8組

飛んだり跳ねたり、バランスとったり!

基本的な運動動作をパパやママと一緒に

楽しくあそびながら学びましょう!



3月・4月のわらべうた

♪ たんたん たんぽぽ たんたん たんぽぽ

たんぽぽたんぽぽ たんたんたん

♪ ぽんぽん ぽんたた ぽんぽんぽんたた

ぽんたた ぽんたた ぽんぽんぽん



あそびのひろば

この事業は、地域の子育て支援団体の協力を
いただき開催しています。

- ⊗ 時間 10:30-11:30
- ⊗ 予約はいりません
- ⊗ 公園ひろば 雨天中止
- ⊗ 流れ・・・おもちゃで遊んだあとは体操やお歌、おはなし会を楽しみます

場 所	(原則)	月 日	時 間	次 回
芥川小学校 体育館 2F	第1土	3月2日	10:30 ~ 11:30	3月のみ会場・・・芥川幼稚園
川西コミュニティーセンター	第2月	3月11日		4/8 ・ 5/13
紫町公園	第3木	3月14日		4/18 ・ 5/16
真上公民館	第4金	3月22日		4/26 ・ 5/24

次月のお知らせ

🌸 子育て講座 🌸

「日々の食事ですこやかに」

- 🌸 4月 12日(金) 10:45-11:45
 - 🌸 大八木妙子さん(国際中医薬膳管理士)
- 食べ物の性質や味を利用して、季節や体質に合わせた食事作りを薬膳料理を通して学んでみませんか。

香申込 15組

🌸 パパとおそぼ! 🌸

「おもちゃのおはなし」

4月 20日(土) 10:45 -11:45

- 🌸 講師 浜田和代さん(おもちゃインストラクター)
- 🌸 香申込 15組

子どもは遊んで学んで大きくなります。おもちゃやゲームを通しておやこであそびの世界をひろげてみませんか。

ひろばスタッフからメッセージ

「さあ、鬼退治に行こう!!」「おーっ!!」
スタッフのかけ声で、桃太郎とお供(?)のものたちは、ワニのシーソーに乗って鬼が島に向かいます。
先日のどうぞのおいすでのワンシーンです。



子ども達は、ごっこ遊びが大好き。
プリンセスになってスカートをはらひらせたり、正義の味方(!?)ヒーローになりきって、悪役のカエルのおもちゃをいぐるみややつついたり・・・
そんな光景を何年も見てきています。
一緒に笑って楽しめる大人でいたいですね。



にしのみかこ

こりすのへやのスタッフから

高槻市立しろあと歴史館(城内町)企画展「伏見人形 願いかなえる動物づくし」をみました。
伏見人形は、京都の伏見稲荷大社の参道で土産として売られた土人形で、流通が盛んになったのは、江戸時代中期以降(およそ1700年～)だそうです。
稲荷神の使いである狐や、商売繁盛でおなじみの招き猫、十二支などの動物の人形が展示されていました。動物の表情は穏やかですが、色彩は、赤・黄・青・緑・・・と、とても鮮やかでした。形はころんとした丸みを帯びたものが多く、思わずなでてみたくなるほどかわいらしかったです。動物それぞれに意味を持ち、動物が背負ったり、持っているアイテムにも願いが込められています。
例えば、猿や猪は、山の神、田の神と考えられていました。また、牛の背中には豊かな実りを表す米俵がのせられていたり、猿は長生きの薬と言われる果物の桃を持っていました。他にも猿が五匹で一体になっているのは「ご縁(五猿)がござる(五猿)」と、言葉を掛けていて、おもしろかったです。人形を見ていると、こちらまで何かご利益があるかも?と思わせてくれ、楽しい気持ちになりました。
いけだふみえ

